

事業所名

北播磨こども発達支援室 三木ゆらんこ

## 支援プログラム(放課後等デイサービス)

作成日

2024 年

12 月

1 日

法人（事業所）理念		<p>つながり合う関係：ひとは産まれた時からつながり合う関係のなかで安心を築きます。安心は心の安定や発達のエネルギーにとって大切な役割をもっています。</p> <p>支え合う信頼：ひとは安心感を築き合うなかで信頼関係がはぐくまれ支え合う心地よさを知ります。</p> <p>響き合う共感：ひとは楽しいとき、さみしいとき、しんどいときに理解し合えるひとが必要です。</p>								
支援方針		<p>特別な「訓練」ではなく、一人ひとりの子どもの発達に着目して、丁寧な保育を提供します。</p> <p>幼児期の基本的な生活習慣や対人関係、コミュニケーションの形成を大切に、子どもたちが楽しく、元気に、力強く過ごしていけるように活動していきます。</p> <p>支援を必要とする子、その家族の方々に寄り添い、地域社会との架け橋になれるよう取り組んでいきます。</p>								
営業時間		長期休み中	14 9	30 時 30	17 分から 16	30 時 30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<p>基本的な生活スキルの獲得をめざしていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手洗い、うがい、汗ふき、身だしなみ、水分補給や休憩を通して、体調管理をする。</li> <li>・持ち物の整理整頓、ロッカーや玩具の使い方</li> <li>・食育（おやつ、お弁当）</li> </ul>								
	運動・感覚	<p>集団活動のなかで、身体全体を使う、手指を使った作業、ルールのある遊びを提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・風船チャレンジ、なわとび、転がしドッチ、新聞ボール的あて等を通して、ボディイメージを獲得していく。</li> <li>・カプラやジェンガ、レゴブロック等を使用し、力の入れ方、バランスの取り方を知っていく。</li> </ul>								
	認知・行動	<p>活動や時間の流れがわかり、小集団のルールがわかるようにしていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スケジュールボードや絵カードを提示しながら、意思表示を明確にしていく。</li> <li>・机上学習の取り組み方（宿題、プリント等）</li> <li>・話し合い（ルールの説明、確認）</li> </ul>								
	言語 コミュニケーション	<p>自分の思いや気持ちを相手に伝えるための方法を知ることができるようにしていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な伝え方のモデルを示す（身振りや絵カード、言葉を使用）</li> <li>・友達の意見を聞く、本人の希望を言う等、聞いたり、交渉したりのやりとりをする。</li> <li>・集団活動や自由遊びの時の友達同士のやりとり</li> </ul>								
	人間関係 社会性	<p>ルールのある遊びや集団活動のなかで、先生や友達とのかかわりかたを知っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玩具や教材を共有し、友達を意識する。</li> <li>・ドイツゲームで、協力したり譲りあったり、時には言い合い、我慢したりしながら、人との関わり経験する。</li> <li>・自分の気持ち、相手の気持ちへの気づき</li> </ul>								

<p>家族支援</p>	<p>利用時の様子を連絡帳や送迎時に共有するのに加え、モニタリングなどの面談のなかで、家庭での様子も聞き取り情報交換していく。</p>	<p>移行支援</p>	<p>日常的な連携に加え、行事等の、普段と異なる活動の際の子どもとのかかわりについて、具体的なかかわり方、説明の仕方などを共有する。</p>
<p>地域支援・地域連携</p>	<p>担当者会議や保育所等訪問を定期的に行う。各関係機関からの情報に基づき、具体的なかかわり方を提案したり、助言したりしていく。</p>	<p>職員の質の向上</p>	<p>新人研修、虐待防止、身体拘束適正化、感染予防等の義務的な研修を実施し、必要に応じて外部の研修も積極的に受講。 Eラーニングのオンライン受講も実施している。</p>
<p>主な行事等</p>	<p>公園あそび、買い物学習、夏祭り、福井コミュニティセンターでの運動あそび、ハロウィンパーティー、クリスマス会、お正月あそび、進級式 避難訓練（学期に1回） 工場見学</p>		